

須賀川(四)

信天の里に入る前に、須賀川の
 二つに一つを少しふれておきた
 芒蕉ゆかりの土地の故か市民
 は是非可なりを多量に多いよう
 である。現在の桔梗吟社のあり方
 は是とおき、当地の芒蕉の句に
 は前述の「田植順」と「粟の花」
 の他に、乙字ノ濤等の作
 五月雨の滂降のつむ水かさかた
 な
 がある。句碑は稲島具内に田植順
 が三基 五月雨が基残っている
 とか。
 多代女の句碑は一基である。
 終に行へば何処ぞ花の雲
 可伸(号果来)の句で世に残れ

の句。

梅が春を今朝は惜すらん軒の粟
萬葉の鳥囀り傾く狂ひ哉
愛宕山頂に三つの句碑がある。
今以てその八重垣の牡丹哉（等）

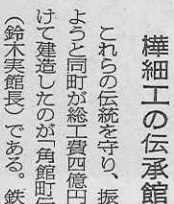
一隅にあったが句は忘れた。それよりも俳誌「寒笛」の主幸加藤楳郷がこの地を訪ねて
等歸ノ墓
稚子の墓に露いっはいの夏囀子

今様・奥の細道

⑩……………釵持杜宇

芹沢の澤跡
屋の螢よ右の下ゆく水の音
の二句を作っている。楳郷は昭和二十七年の創芸社版現代俳句講座「新しい季よせ」の色鳥の項に、中村草田男、松本たかしの太館長太郎撰郎の句碑が博物館庭

家に交えて私の句、
色鳥の影濃く落す土の上 杜宇
を収載してくれた讀者であるから懐しかった。
さて、この日の行程では乙字の瀨に行予定であったが、時間の關係で中止になり残念であった。阿武隈川が断層をなしこの字形に水を落す景観は捨て難いものという。また、この須賀川には東洋一の牡丹園があり有名なである。明和年間に薬種西伊藤祐倫が栽培したのが始まりで、今では面積十町歩、株数三千、種類二五〇余とのことである。いつつへ（岡山県総社市大代二七〇五、昨年度研修旅行「奥の細道コース」参加者）



第一資料室には明治四十五年
同町の河原田次重が購入した発電
機がある。付近の町村三千余戸に
電灯の光をともし、十年前まで実
際使用されたもの。そのほか角
館春慶の歴史を伝える資料も展示

五、 問い合わせは秋田県仙北郡
角館町表町下丁一〇一、電話〇
一八七五一四一一七〇〇。

~~~~~

写真は武家屋敷（上）と伝承館  
の正門（角館町で）

參料高原、白樺湖へ登り、  
らに女神湖へ出て「女神  
ホテル」に泊った。

シーズンオフの高原のホ  
ルといふのはいいものだ。  
いて三十分の女神湖  
「白樺が群生していて湖  
のあつて、しかも名前が女  
湖でどうですか。教会を  
てなさい。そこで結婚式  
やるんです」

☆

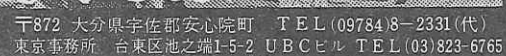
「女神湖ホテル」から霧  
峰をぬけて旧中仙道で山  
下りた。木曾もいいが、  
下つて追分までの中仙  
の宿場の風情はわざとら  
のさが無くて、しかも世  
のうづかりを感じさせ  
るところが好きだ。

永 六 輔

《終りのない旅》より

案内所 東京：千代田区内幸町2-2-2 富国生命ビル 電話03-591-8844  
大阪：北区小松原町2-4 フコク生命 電話06-312-8988

**長島温泉**  
三重県桑名郡長島町  
電話 05944-2-1111



昨年一年間で11万人もの学生さんが  
この思い出深い修学旅行を体験しています  
「人と科学と自然の接点」  
今年の修学旅行こそスズカを加えた  
《新近畿ルート》をご検討ください。  
スズカから京・奈良・伊勢・志摩へも2時間の距離  
未来と過去を結ぶ理想の修学旅行コースです。  
陽気なビッグ・レジャーランド  
**鈴鹿サーキット** 三重県鈴鹿市稻生町  
電話＝0593(78)1111

 本社：  
東京都中央区八重洲2-6-20 ☎03(274)582  
大阪営業所：  
大阪府吹田市田辺1-1-1 ☎06(372)1526

※ホフタラシ